

# 京都市立洛西中学校 部活動運営方針

## 1 部活動のねらい

生徒が自主的、自発的に活動する中で、自己の力の確認、努力による達成感、充実感をもたらし、協調性、責任感、連帯感などを育成し、互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより学級内とは異なる人間関係の形成につなげていくことをねらいとする。

## 2 部活動の位置づけ

部活動は、教育活動の一環として行い、スポーツや文化等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものとする。

## 3 創部について

現在は、生徒数の減少や各部活動の部員数の充実を図ることから、創部を考えないものとする。

## 3 廃部について

次の廃部の条件のいずれかが当てはまる場合には、部活動顧問会議および職員会議で検討、決定の上、廃部とする。廃部が決定した場合、職員会議決定後の翌年度より募集を停止する。

- (1) 退部・3年生の引退等で部員がいなくなったとき、または活動が困難な場合。
- (2) その他、特別な事情が生じた場合。

## 5 部員について

入部は、一人につき1部とし、卒業まで同一の部で活動を続けることを原則とする。新年度や年度途中の転部については、それぞれの顧問の先生や担任の先生と十分に話し合いを勧めた上で認める。1年生は、部活動集会以降、正式入部とする。

## 6 運営規程

- ①活動期間 顧問決定後から次年度の始業式の前日までとする。
- ②活動時間 平日2時間程度、土曜日、日曜日、祝日、長期休業期間などの学校の休業日は、3時間程度を原則とする。
- ③完全下校 年間を通じて17時とする。（活動終了時間は16時45分）
- ④休養日 平日に1日以上、土曜日または日曜日の休日に1日以上の休養日を設ける。大会などの活動で、休日に1日以上の休養日が設けられない場合は、休養日を平日の日に設ける。
- ⑤部活動停止 下の期間は、原則として活動を休止する。また、学校行事や災害・気象状況、学校体制等により活動を休止することがある。
  - 総括テストⅠ～Ⅳの1週間前から、総括テスト最終日までの期間
  - 夏季休業中及び冬季休業中の学校閉鎖期間
- ⑥活動計画 日々の練習日などの予定表や校外での活動などは、顧問から部員に配布する。
- ⑦部費 部活動の運営に必要な経費として、部員から部費を徴収する場合は、使用目的を明確にし、保護者に説明するとともに、年度ごとに保護者に対して会計報告を行う。